

日々輝学園高等学校だより

=平成29年12月1日発行=

- (1) 「わかる・できる」という実感を大切に、「学ぶ力」を高めます。
- (2) 組織的・多角的なメンタルサポートで、「心の力」を引き出します。
- (3) さまざまな体験学習を通して、「社会とかかわる力」を培います。
- (4) 多様な進路指導を展開し、主体的に進路を選択する態度・能力を養います。



輝ちゃん

横浜校校長 森田 真 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台 1-10-18 TEL(045)945-3778

Hp: <http://www.hibiki-gakuen.ed.jp> Email: yokohama@hibiki-gakuen.ed.jp

1・2学年が集中スクーリング兼体験学習に行ってきました！

【1学年 体験学習実行委員長 岡本 愛恵】

6月の体験学習と比べて景色がガラリと変わり、楓が色づき鮮やかな紅葉になっていました。1日目は、横浜では体験することができないキウイ狩りを今回の体験学習で初めて行いました。今回は不作と聞きましたが、思ったより収穫することができ、いいお土産ができました。他のグループは、芋掘りを行いました。こちらは、大きいイモができていたのですが、それを体験学習前にイノシシに食べられてしまい、たくさん収穫することができませんでした。それでも日頃できない土を触ることが楽しかったようです。2日目はグラウンドゴルフ、調理体験、理科実験、勾玉づくりを行いました。各体験メニューを積極的に行い、楽しむことができました。最終日は、なかがわ水遊園に行ってきました。花冠祭などの行事を通して友達との距離が縮まり、今回の体験学習でもみんなと長く過ごすことにより、友達との絆がさらに深まりました。自分の身の回りのことは自分でやるなどの当たり前の生活面、団体行動をするうえで大切な5分前行動。皆さんは出来ていたでしょうか。これらは体験学習だけではなく、普段から心がけることはとても大切なことです。一人ひとりが自覚を持ってこれからの学校生活でも取り組んでいきましょう。

【2学年 体験学習実行委員長 近藤 護】

僕たちは、体験学習で2泊3日栃木県の塩谷町に行ってきました。以前も、塩谷町には行きましたが、秋の塩谷町は自然に包まれているため僕の住んでいる横浜とは違い楽しみでした。1日目は、午前中からバス移動で栃木についたのは3時くらいでした。開校式で本校の校長先生のお話を聞き、宿で過ごしながらも夜の天体観測を楽しみにしていました。外に出たときは、神奈川県と比べると、とても寒く感じました。雨が降ってきて結局星を見ることはできず残念でした。2日目は、午前中はプログラム別メニューでゴルフを体験しました。初めてゴルフをしましたが最初はうまくいかなかったのですが、練習するとだんだんできるようになったので嬉しかったです。午後は、ウォークラリーをしました。長い距離を歩き、班員と協力しそれぞれの先生から出されるミッションをこなしていくのが楽しかったです。夜は、クラスレクリエーションをしました。クラス全員で、同じゲームをやったのは初めてで本当に面白かったです。3日目は、千本松牧場に行きました。普段見慣れない牧場や動物に触れ合えて楽しかったです。今回の体験学習は、2年生の最後の体験学習で怪我などもなく無事に終わられてほっとしています。良い形で終り、3年生へつなげられることのできる体験学習になったと思います。今回の体験学習で学んだことやできたことが、次回の修学旅行でも生かしていきたいです。



● 1年生より

2回目の体験学習に行ってきました。初日はキウイ狩りとイモ堀を行いました。日頃できない農作業体験に生徒たちも夢中にキウイを収穫し、楽しそうに土を掘っていました。お土産に持って帰ったでしょうか。ご家族で美味しく召し上がってください。普段、学校でいっしょに過ごすことの多いクラスメートと夜、宿舎で過ごせることが楽しすぎたのか、就寝時間を過ぎて布団の中でおしゃべりが止まらない生徒もいたようでした。2日目は、グラウンドゴルフ大会、スイートポテト作り、勾玉作り、理科実験（玉ねぎの皮で染色）を行いました。クラスを越えてコミュニケーションを図り、新たな友人関係を作っていました。夜には宿舎でクラスレクリエーションを行い、ビンゴや絵しりとり、あっち向いてホイ大会など大いに盛り上がりました。3日目は、なかがわ水遊園を見学しました。グループで那珂川に生息している魚を観察しながら、それに関する問題を解いていきました。3日間、時間やルールを守り、楽しい体験学習を過ごすことができました。前期・後期、2回行われた体験学習は、来年度に繋がるよい体験だったのではないのでしょうか。

● 2年生より

11月15日（水）～17日（金）まで栃木県の本校周辺へ後期体験学習に行ってきました。今回は今までと違い、全クラスで同じ宿舎に泊まりました。

今回は、体験学習実行委員にルールを決めてもらったりクラスレクの運営を任せたりと、生徒が自主的に考えて活動する機会を多くしました。少し不安に思うところもありましたが、お互い助け合って立派に役割を果たすことができ、さすが2年生と感じました。

また全員がすべてのプログラムに対して、積極的に全力で楽しもうとする姿勢は本当に素晴らしいと思いました。1日目の測量体験、2日目のプログラム別メニューにウォークラリー、3日目の千本松牧場での体験、すべてに意欲的に取り組むことができていました。

そして、よくご飯を食べてくれました。コリーナ矢板の夕食をすべて食べつくしたことに、教頭先生も大興奮でした。牧場でのジンギスカンもよく食べましたね。

来年度の修学旅行に向けていい宿泊行事になったと思いますが、まだまだ時間を守ることや話を聞くことなど基本的なところで直すべき点もあります。あと少しで最高学年になる今だからこそ、出来ていないところをしっかりと修正していきましょう。

● 3年生より

後期中間試験も終わり、この後はスポーツ大会、そして初の12月の実施となる体験学習が控えています。どの行事も高校生活最後というものが続きます。行事であれば最後ということがわかりやすいものですが、考えてみればこの学校で迎える暦も毎日が最後だということを皆さんは意識していますか？今日の授業、会話、昼休み、部活動等々……。それを意識するだけでもいまよりは大切に毎日を過ごすことができるのではないのでしょうか。進路が決まった人を中心に、日々の学校生活がおろそかになっている人が増えているように感じます。遅刻・欠席、服装の乱れ、授業態度など、いまのままで良いのでしょうか。卒業後の自分に向けて、最後の頑張り（ラストスパート）を始めてください。



● 1 学年体験学習の様子



● 2 学年体験学習の様子

